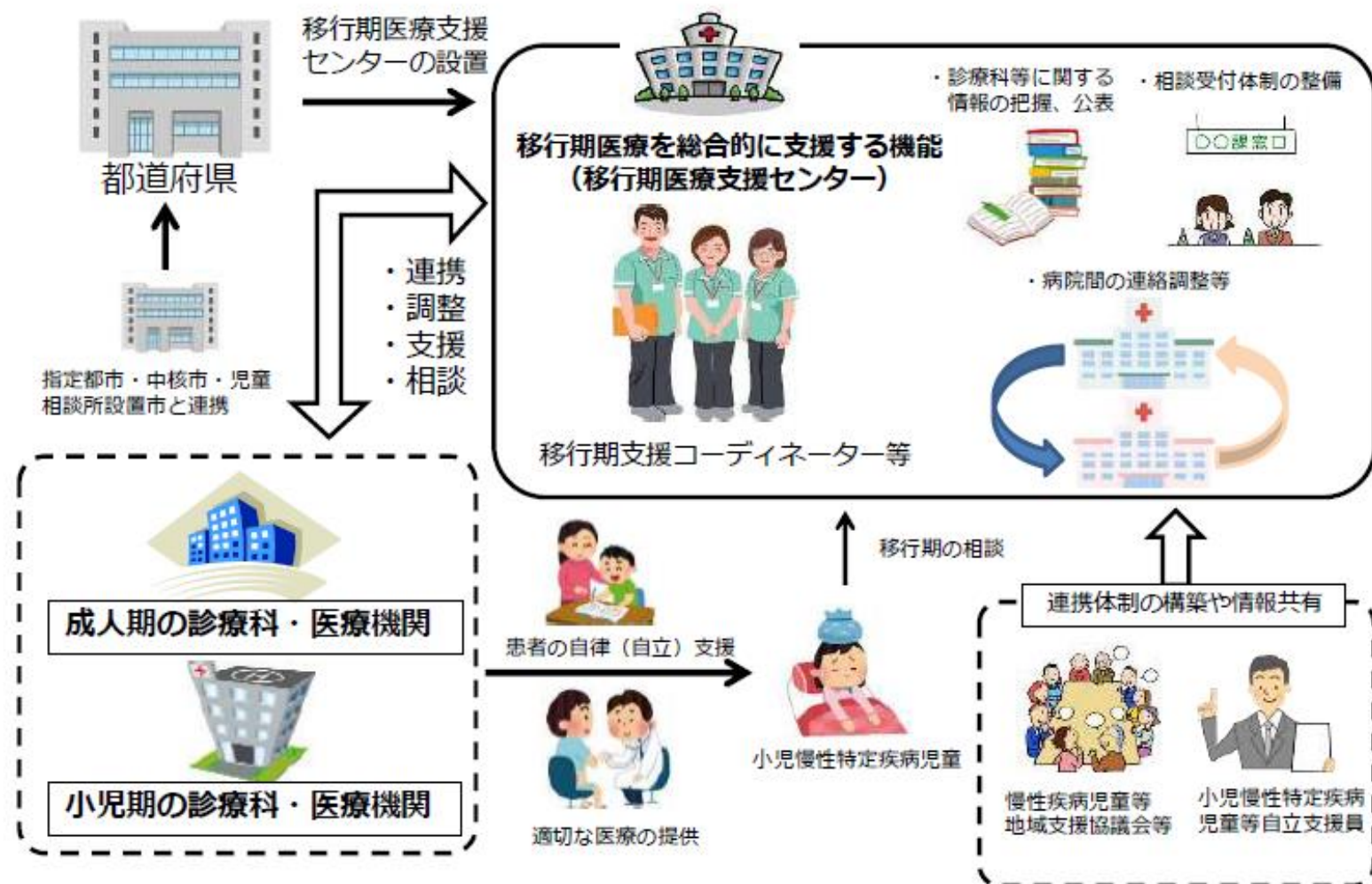


大阪府移行期医療支援センターの 取組について

大阪府健康医療部保健医療室
地域保健課母子グループ

都道府県における移行期医療支援体制構築のイメージ

- 都道府県が設置する移行期医療支援センターに配置される移行期支援コーディネーターが、都道府県内の医療提供体制を把握し、成人移行に関する相談支援や医療機関間の連絡調整を行うことにより、小児慢性特定疾患児等が適切な医療を受けられるよう支援を行う。



令和5年度までの取組

平成31年4月に大阪母子医療センターに「移行期医療支援センター」を設置し以下の業務を実施

■大阪府内の医療関係者への啓発

- ・ホームページの開設…大阪版移行期医療・自律自立マニュアルの公開や研修会の案内、学会情報などを公開、センターの活動を発信
- ・小児診療科医師、成人期診療科医師へのアンケート調査
- ・研修会の開催（webで開催）



■成人診療科との連携体制づくり

- ・懇話会の開催（疾患別で、主治医・ケアギバーが対面で議論）
- ・会議の開催…移行期医療推進会議（年3回）
- ・会議での報告…大阪府難病医療推進会議、大阪難病児者支援対策会議、大阪難病医療情報センターとの会議等
- ・移行医療機関一覧の作成…移行受入実績があり今後も受入可能と回答した医療機関（80件）

■小児期発症慢性疾患患者の自立支援や医療支援による移行支援の在り方の検討

- ・大阪版移行期医療・自律自立マニュアル及び疾患別症例集の作成・ホームページでの公開
- ・保健師向け自立支援研修会の開催

■転科困難例に対する移行支援の実践

- ・体制整備…移行前カンファレンスの実施、移行支援ツールの作成、専門移行期外来のサポート
- ・移行支援相談窓口の設置（令和4年7月～）：大阪母子医療センターの患者を中心に、延べ1025件/実194人に対応し、98名は成人診療科へ移行した。

令和5年度までの取組

◆研修会（Web開催）

開催日	テーマ	参加者数
①令和3年3月12日	大阪における先天性心疾患患者の移行期医療を考える！	88人
②令和3年5月15日	大阪における成人ダウン症患者の移行期医療を考える！	314人
③令和3年9月4日	大阪における先天性心疾患患者の移行期医療を考える！第2弾	155人
④令和3年11月20日	大阪における小児がん経験者の移行期医療を考える！	195人
⑤令和4年1月29日	大阪におけるてんかん・神経筋疾患の移行期医療を考える！	180人
⑥令和5年1月28日	大阪における小児外科疾患患者の移行期医療を考える！	109人
⑦令和5年9月2日	大阪における小児期発症慢性疾患を持つ発達障がい児者の移行期医療を考える！	193人

◆懇話会（対面開催）

開催日	テーマ	参加者数
①令和5年2月23日	第1回ACHD（成人先天性心疾患）移行期医療懇話会	26人中26人
②令和5年12月16日	医療的ケアをもつ重症心身障がい児者の移行期医療を考える懇話会	32人中27人
②令和6年2月23日	第2回ACHD（成人先天性心疾患）移行期医療懇話会	28人中22人

令和6年度の取組

1. 移行期医療支援センターの運営

○移行期医療推進会議の開催（2回/年 ①6/27 ②R7.2/19予定）

○相談・コーディネート業務（小児期・成人期診療科の連絡調整）

- ・大阪母子医療センター移行支援相談 患者面談（R6.4-11月 478件）
移行前カンファレンス（R6.4-11月 9件）

（院内の意見調整、移行先とのWeb活用等による連携・調整）

- ・大阪母子医療センターを終診（転科）して、1年後アンケートの実施
（R6.11月実施 45件回収（121件送付））

移行支援相談窓口の対応については、100%満足している

移行先医療機関については、75%満足している

- ・府全体：電話・メール（R6.4-11月 5件）

成人移行に向けたカンファレンス（R6.4-11月1件）

○連携可能な成人診療科のリスト作成

- ・研修や懇話会などに参加した医療機関等から情報把握（2月調査予定）

2. 医療提供体制の整備

○研修会の開催（小児診療科・成人診療科等を対象）

R7.2/2予定「大阪におけるライソゾーム病の移行期医療を考える」

講師 大阪公立大学大学院 医学研究科 発達小児医学 教授 濱崎 考史

医誠会国際総合病院 難病医療推進センター 副センター長 酒井 規夫

大阪急性期・総合医療センター 大阪難病医療情報センター 難病コーディネーター 野正 佳余

内科・脳神経内科 なんば山田クリニック 院長 山田 郁子

○懇話会の開催

R6.10/20「看護による成人移行支援を考える懇話会」 22人中9名参加

R7.2/11予定「第3回 ACHD移行期医療懇話会」

R7.2/23予定「第2回 医療的ケアをもつ重症心身障がい患者の移行期医療を考える」

○移行期医療・自律・自立支援マニュアルの追加（コラム等） 2月研修会後の予定

（これまでに、ダウン症児、I型糖尿病、消化器疾患、自閉症スペクトラム障がい、

先天性心疾患、小児がん経験者の症例集、てんかんや神経筋疾患のコラムを作成）

3. 患者等に対する自律・自立支援

- 日本小児科学会の新しい提言を受けて、医師向けに移行期医療・成人移行支援のリーフレットを改変
- 保健所等での周知啓発
R6年10月 藤井寺保健所「成人移行期交流会」

4. 周知・啓発

- ホームページで情報発信、啓発、来年度改定に向けた議論の開始
 - ・移行期医療について
 - ・移行期医療に関する医療機関調査結果
 - ・自律・自立支援マニュアル
 - ・研修会の案内・報告
 - ・その他情報提供 等
- 「小児在宅医療研修」(府医師会)など、他機関実施の研修・会議等での周知



<https://ikoukishien.com/>

移行期医療の今後の課題

- 移行期医療・成人移行支援についての周知・啓発
- 小児診療科および成人診療科双方で、移行期医療についての理解がより進むための働きかけが必要
- 移行期医療支援のためのマニュアルの作成・更新
- 移行期医療支援センターと医療的ケア児支援センターとの連携をすすめていく
- 地域の医療機関、地域連携室等との連携
- 小児患者の自律・自立支援の考え方を医療者及び患者・家族への普及（医療関係者、保健師等への研修・連携、患者・家族向けホームページの作成）